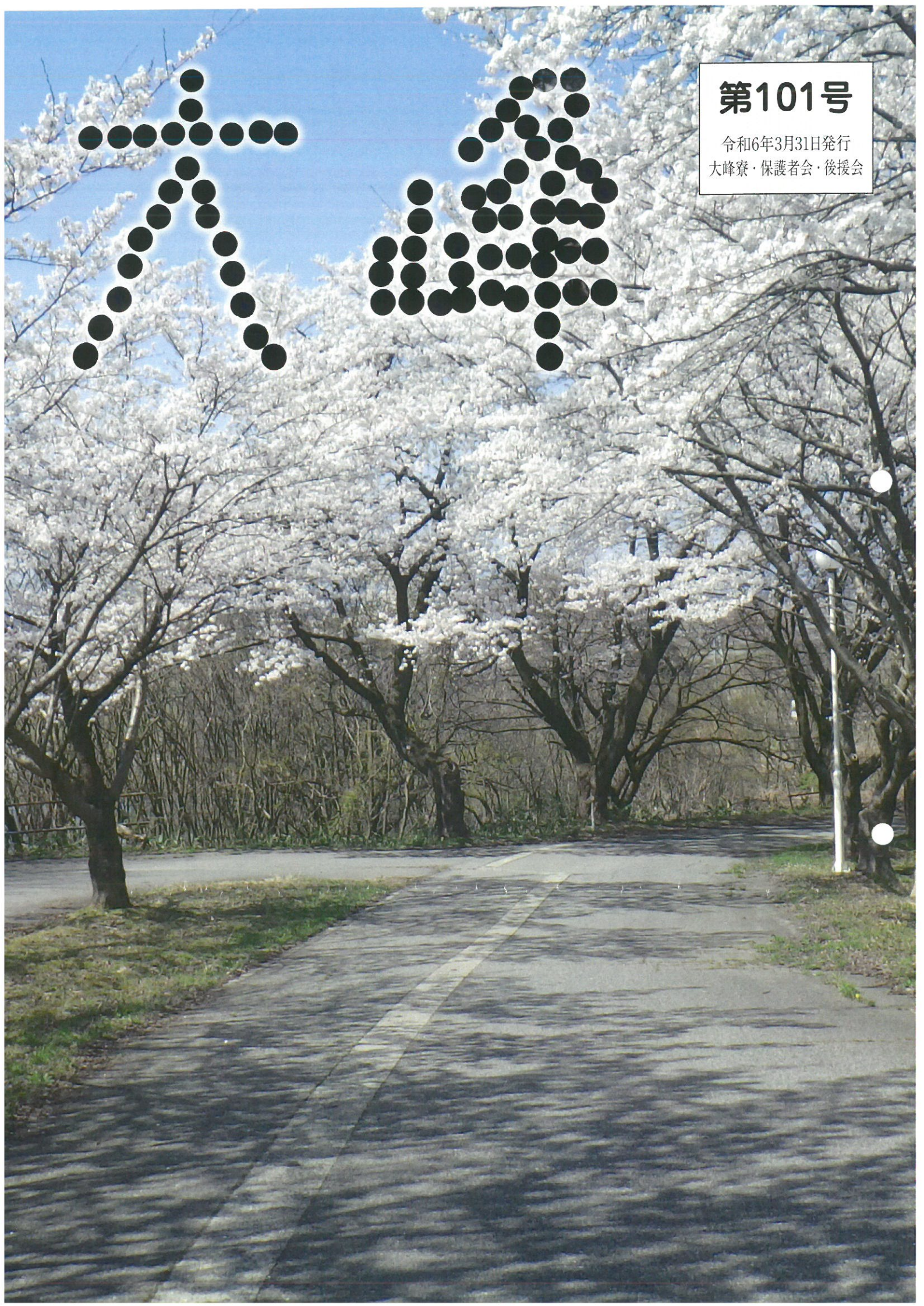
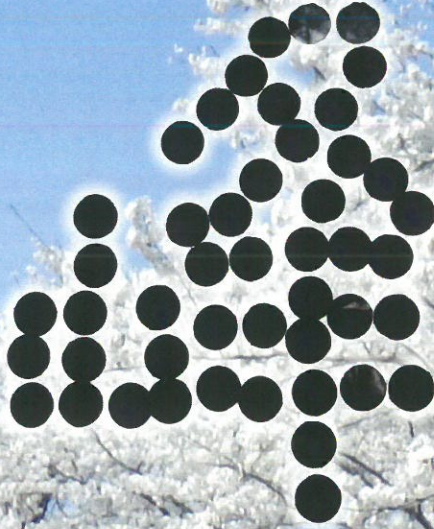
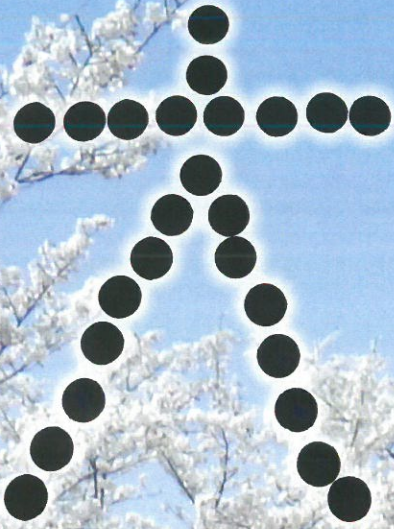


第101号

令和6年3月31日発行
大峰寮・保護者会・後援会



秋まじりを終えて

木内 美咲

ご利用者様が楽しみにしていた秋祭りですが、令和5年度も無事に開催する事が出来ました。コロナウイルスが5類へ移行となり、少しずつではあります。係で何をしたらご利用者様が楽しめるのか考え、お祭りの雰囲気味わって頂けるよう試行錯誤しながら企画しました。わたあめ、ジュース釣り、プリン、のトッピングどれも楽しんでもらえたようです。わたあめは7色のカラフルな色を使用し、作りました。プリン、のトッピングではご利用者様自身で飾り付けを楽しめました。保護者の皆様からご好評の声を頂き、大変嬉しく思います。お忙しい中、保護者の皆様ご参加ありがとうございました。これから変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



とくし丸はじめました

杉山 広一

昨年8月より月1回、(株)ウオルク様ご協力のもと、移動スーパー「とくし丸」を利用した買物支援を開始しました。

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、大峰寮でも外出を伴う買物支援を徐々に再開して

ますが、利用者様の高齢化・重度化が進み、外出機会が減少しているのが現状です。

そこで、移動スーパー「とくし丸」のお力をお借りし、外出が難しい方を含め皆さんが参加出来る買物支援の計画を進めてきました。

現在は外出を伴う買物支援と並行し、大峰寮の玄関前広場や体育館にて商品を広げ実施しています。

パンやお菓子、ジュースなど沢山

積んだトラックを見て待ちきれない様子の皆さん、実際に商品を手に取り自ら選び、時間の許す限り買物を楽しんで頂きました。年々高齢化・重度化が進むなか、この様な社会資源の協力を得ながら、日々の生活に少しでも楽しみを増やせるよう努めていきたいと思っております。



茶道クラブに

参加しやすくなりました

吉村 春香

これまでの茶道クラブは、交流ホームの和室を利用して実施してきました。和室では本格的な雰囲気の中でお点前などを体験する事が出来ていましたが、構造上、段差があり、車椅子利用者の方、移動に不安のある方の参加が難しくなっている実情もありました。

そこで場所を移動し、テーブルや椅子での実施が可能な食堂での茶道クラブが開始となりました。そのままテーブルでお抹茶を飲んだり、お茶菓子を食べたり出来るようになり、畳の部屋では参加が難しくなっていた車椅子利用者の方にも参加していただきやすくなりました。参加しやすくなった事で楽しみや張り合いにも繋がりが、皆さん毎月の開催をとっても心待ちにしてくださいっています。

季節に合わせたお花や書を鑑賞しながら、美味しいお抹茶やお茶菓子を召し上がり、皆さん笑顔で楽しい時間を過ごされています。

これからもこのような時間や機会を大切にしていきたいと考えています。



新任の挨拶

高橋 香織

皆様こんにちは。11月1日より大峰寮に入職させて頂きました、高橋香織と申します。前職は高齢者施設の方に務めておりました。介護士として経験を積んできましたが、また新しい環境でさらに成長したいと思っております。

入職して数か月ですが、ご利用者様はいつも明るく声を掛けてくださり私自身元気をいただいています。先輩職員の方々もとても親切に指導して頂き、困ったときや迷ったときも相談しやすくとっても風当たりの良い職場だと感じております。

まだ至らぬところが多々ありご迷惑をお掛けすることもありますが、ご利用者様に寄り添い充実した生活を送って頂けるよう精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

